

各 位

会 社 名 株式会社フジックス
 代 表 者 代表取締役社長 藤 井 一 郎
 本社所在地 京都市北区平野宮本町5番地
 コード番号 3600
 上場取引所 大証第2部
 問 合 せ 先 取締役管理部長 山 本 和 良
 (電話番号) 075-463-8111

通期業績予想と実績との差異及び期末配当予想の修正に関するお知らせ

平成23年3月期(平成22年4月1日～平成23年3月31日)の通期業績予想について、平成23年2月10日に公表いたしました業績予想と実績との間に、差異が生じたので、お知らせいたします。

また、平成23年3月31日を基準日とする剰余金の配当(平成23年3月期期末配当)予想について、下記のとおり修正いたしますので、併せてお知らせいたします。

記

1. 通期業績予想と実績との差異について

(単位:百万円)

(1) 平成23年3月期 通期連結業績予想と実績との差異(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	5,976	△7	53	160	23円33銭
今回発表実績(B)	5,981	△12	38	157	22円92銭
増減額(B)－(A)	4	△5	△14	△2	
増減率(%)	0.1	—	△27.6	△1.8	
(ご参考)前期実績 (平成22年3月期)	4,799	△208	△209	△284	△41円22銭

(2) 平成23年3月期 通期個別業績予想と実績との差異(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	3,766	△120	△23	208	30円31銭
今回発表実績(B)	3,810	△87	19	218	31円75銭
増減額(B)－(A)	44	33	43	9	
増減率(%)	1.2	—	—	4.7	
(ご参考)前期実績 (平成22年3月期)	3,650	△277	△219	△282	△40円95銭

(3) 差異の理由

連結

当連結会計年度における縫い糸市場は、東日本大震災の発生以前も、国内の個人消費はまだら模様で手芸関係は低調ながら、国内のアパレル業界の一部には回復の兆しを感じられ、縫製業もいくぶん受注の回復傾向が見られました。また、世界の縫製基地となっている中国においては、賃金の上昇と縫製人員の不足により、縫製業のアジア諸国への分散化が進行しつつありますが、欧米や中国国内向け衣料品を中心に、縫製業は全般的に堅調に推移しました。

これらの結果、通期における売上高は、ほぼ前回発表通りとなりました。利益につきましても、ほぼ順調に推移したものの、若干予想を下回ることとなりました。

個別

当事業年度における売上高は、前回発表の予想を若干上回ることとなりました。利益につきましても、売上高の増加、工場操業度の上昇などの増益要因により、営業利益は、前回発表の予想よりも損失額が減少し、経常利益および当期純利益につきましては、前回発表の予想より利益額が増加することとなりました。

2. 配当予想の修正について

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
前回予想 (平成23年2月10日発表)	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 —	円 銭 12.50	円 銭 12.50
今回修正予想	—	0.00	—	15.00 (普通配当 12.50) (記念配当 2.50)	15.00 (普通配当 12.50) (記念配当 2.50)
当期実績	—	0.00	—		
前期実績 (平成22年3月期)	—	0.00	—	12.50	12.50

修正の理由

当社の配当政策は、強固な経営基盤のもとに、安定的な配当の維持に努めることを基本方針としており、長期安定的に投資家のご期待に応えるよう努力を続けております。

また、当社はお陰をもちまして本年3月に創業90周年を迎えることができましたので、前回予想の普通配当12円50銭に加え、今期につきましては記念配当2円50銭を加えた合計15円00銭の配当に修正することと致しました。

以 上